

2021年9月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2021年10月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月 - 9月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	107.8%	142.1%
三越日本橋本店 店頭	106.1%	130.1%
三越銀座店	104.4%	141.5%
伊勢丹立川店	85.2%	112.6%
伊勢丹浦和店	100.3%	131.1%



	前年比	4月 - 9月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	104.7%	135.7%

グループ百貨店事業会社	前年比	4月 - 9月累計
札幌丸井三越	90.8%	109.8%
函館丸井今井	91.3%	101.7%
仙台三越	89.9%	109.4%
新潟三越伊勢丹	96.7%	118.6%
静岡伊勢丹	86.8%	112.8%
名古屋三越	86.4%	113.3%
広島三越	80.3%	99.7%
高松三越	96.4%	126.0%
松山三越	67.3%	54.8%
岩田屋三越	101.4%	121.2%

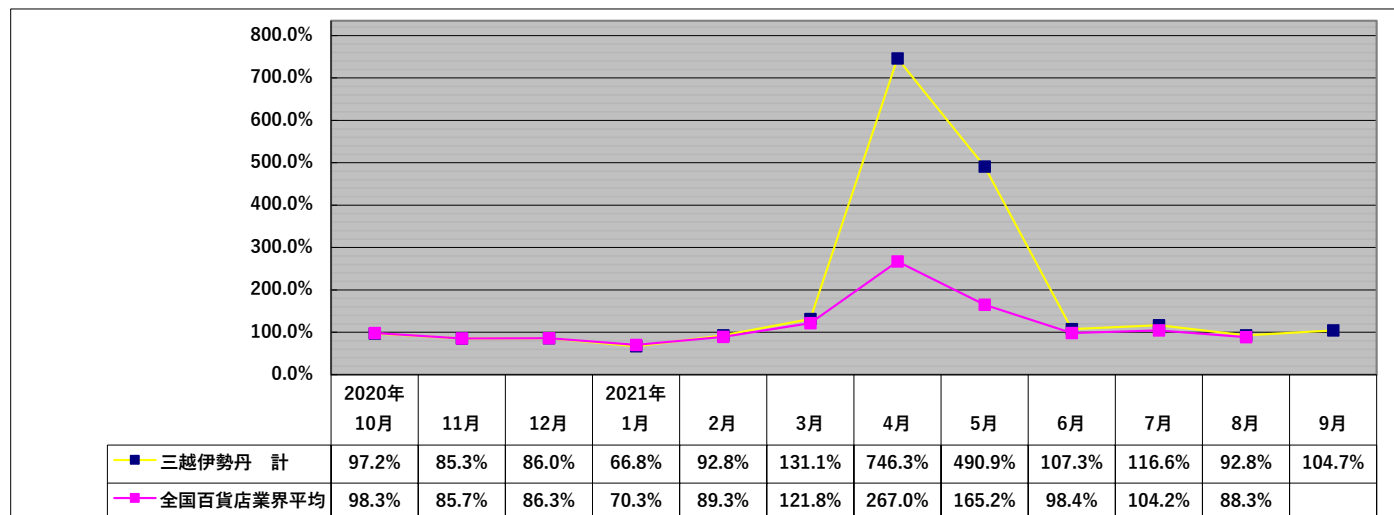


	前年比	4月 - 9月累計
国内グループ百貨店 計 ②	92.8%	113.5%

	前年比	4月 - 9月累計
国内百貨店 計 (①+②)	99.5%	125.1%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店舗の実績です。



概況

○緊急事態宣言の対象地域拡大を受け、大型催事などの縮小・中止や、台風による影響を受けたグループ百貨店は2か月連続で前年実績を下回った。一方、新型コロナウイルスの感染者数の減少に伴い、売上・客数ともに回復傾向を見せ、首都圏三越伊勢丹計では2か月ぶりに前年実績を上回り、国内百貨店計で、8月の前年比から大きく伸長した。

○伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、9月後半以降、東京都の新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、売上・客数ともに回復傾向となる。お客様向けのイベントなどにより、時計・宝飾・ラグジュアリーブランドなどの高付加価値な商品が売上を支えた。また、気温の低下により、秋物衣料・服飾雑貨が例年よりも早く本格稼働し、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドのセーターやブルゾン、ストールなどが好調であった。
三越伊勢丹オンラインストア（ギフトEC含む）の売上は前年比約1.2倍と人気ブランド企画が好調を牽引した。

○免税売上は、伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店・三越銀座店における前年9月実績の反動が大きく国内百貨店合計で前年実績を上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：03-6730-5003

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：080-1154-4464 / 090-8593-0515